

第21回日本褥瘡学会中国四国地方会学術集会プログラム

2月28日(日)

開会あいさつ 9:55～

教育講演 10:00～11:00

(共催：コンバテックジャパン株式会社)

これからの褥瘡対策 ～地域で取り組む創傷衛生の考え方と実践～

演者：中川 宏治 高知赤十字病院 形成外科 部長

座長：池野屋 慎太郎 松江赤十字病院 形成外科 部長

一般演題1 11:10～11:35

座長：松井 雪子 松江市立病院 形成外科

I-1 類似2症例の比較検討から推測されること
- Von Recklinghausen 病と褥瘡の関連性について - 5分

医療法人紘友会福山友愛病院 精神科

○藤元 美喜、末丸 修三、妹尾 力、岡田 朱里、古賀政比古

I-2 アルコール硬化療法を行なった坐骨部褥瘡からの瘻孔の再発例 5分

1) 益田赤十字病院 皮膚科

2) 益田赤十字病院 褥瘡対策委員会

○金子 栄^{1,2)}、檜谷 みどり²⁾

I-3 在宅における慢性創傷治療への関わり
形成外科医による往診の報告 5分

1) 医療法人薫風会 毛山病院 形成外科

2) 高知生協病院 在宅療養センター

○毛山 剛¹⁾、原田 健²⁾

ランチョンセミナー 12:00～13:00

(共催：アルケア株式会社)

創傷処置におけるトータルコストの削減

演者：安田 浩 産業医科大学 形成外科 教授

座長：森口 隆彦 川崎医科大学 名誉教授

総会 13:00～13:15

一般演題2 13:45～14:20

座長：藤井 香織 鳥取大学医学部附属病院 看護部

II-1 在宅環境調整に拒否的な患者と家族に対して、
褥瘡対策チームと連携し地域の社会資源へ繋げた一事例 5分

- 1) 愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター
- 2) 愛媛大学医学部附属病院 褥瘡対策委員会

○池田 聖¹⁾、杉本はるみ¹⁾、永井 祥子²⁾、坂本 ゆり¹⁾、宇都宮 亮²⁾

II-2 褥瘡予防を「現場」から一施設訪問にて褥瘡治癒に至った症例一 5分

愛媛大学医学部附属病院 褥瘡対策委員会

○小倉 正敬、永井 祥子、杉本はるみ、大崎 純子、渡部 幸喜、宇都宮 亮、
佐山 浩二

II-3 多職種で統一したケアを行ったことにより
ステージⅣの仙骨褥瘡が改善した取り組み 5分

- 1) 愛媛大学医学部附属病院 脳卒中ケアユニット
- 2) 愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター

○松本 千紗¹⁾、杉本はるみ²⁾

II-4 保湿ケアの重要性について
～看護師の意識向上への取り組み～ 5分

- 1) 鳥取大学医学部附属病院 集中治療室
- 2) 鳥取大学医学部附属病院 看護部

○田原 真理¹⁾、末吉 順子¹⁾、藤井 香織²⁾、谷本 玲子¹⁾

アフタヌーンセミナー 14:20～15:20

(共催：スリーエムジャパン株式会社)

褥瘡発生危険因子のIADとそのケア

演者：政田 美喜 三豊総合病院 看護部

閉会あいさつ 15:20～15:25